

Ｑトイレ診断士達のブログ!! 特選集

2018年1月23日掲載

添え物とは違うんです。

こんには杉乃葉巴子です。今年もよろしくお願ひ致します。お正月の混雑も落ち着いた先日の日曜日に初詣に行ってきました。

1月の間は屋台もたくさん出て居て、まだまだ賑わっています。ケバブ、タイ風焼き鳥、焼きそば、牛スジ煮込み、チョコバナナ…お腹いっぱい食べ歩きました。

こちらのおトイレは、空き状況をお知



らせてくれる掲示板があるので、奥の個室でも空いている事が分かって便利です。

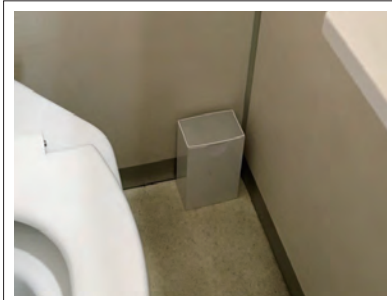


空いてる空いてるゝスムーズに利用できて、綺麗にされてるし、ニオイも無いし、快適トイレ。かと思いきや、個室に入ってビックリ!ちっさ!! サニタリーボックスちっさ!!! 何これ!なんでコレ!というツッコミの嵐 in my 脳内。これは何と言うか焼きそばに添える紅生姜が少ないとか、お

日々トイレで戦うトイレ診断士たちの日常を、時にはまじめに、時にはおかしく綴った「トイレ診断士達のブログ」。特に人気の高い記事をかわや版でもお届けします。

<http://www.toireshindan.com>

好み焼きのマヨネーズが無いとか、牛スジ煮込みのネギや唐辛子が少ない、みたいな話では無いんです。物足りない、って話では無いんです。5センチのお箸を渡されるような話です。焼きそば買ったら、爪楊枝2本で食べてって言われるような物です。困るんです。とっても不便で。もっともっと、女性のトイレへの理解が深まると良いなあ、と感じました。



公共トイレ整備に関するガイドブック、相次いで発刊される Toilet Topics



2018年11月、公共トイレの整備に関するガイドブックが相次いで発刊されました。渋谷区では、性的マイノリティーや障害者など、誰もが使いやすいトイレの基本方針を策定し、今後、区の施設を新築・改築する際には取り入れていく方針です。また、横浜市総合リハビリテーションセンターでも、「発達障害編」「認知症編」と題して、それぞれの特性に応じた公共トイレ整備の指針になるハンドブックを作成しました。

当事者の方々へのアンケートやインタビュー、検証実験などから得られた貴重な資料になっています。発達障害や認知症、トランスジェンダーなどの方々、トイレに対してどんな困難を抱えていて、どんな問題が起こってしまうのか、そしてその解決策などがわかりやすく示されています。これからトイレの改裝を考えている方もそうでない方も、ぜひ参考にさせていただきます。



渋谷区トイレ環境整備基本方針 渋谷区HPより
http://www.city.shibuya.tokyo.jp/kusei/shisaku/ku_keikaku/toire_2018.html



横浜市総合リハビリテーションセンターHPより
発達障害編 http://www.yokohama-rf.jp/common/pdf/trivia_toilet.pdf
認知症編 http://www.yokohama-rf.jp/common/pdf/trivia_dementia.pdf



トイレ歳時記 1月

「一年の計は元旦にあり」。
お正月には家の中の神様が宿る場所に鏡餅を供えます。
日本鏡餅協会によると、トイレにも「廁神」と呼ばれるトイレの神様がいて、昔から女性のお産を守る神様として大切にされ、トイレにも小さな鏡餅を供えると良いということです。

編集後記

皆さんはインフルエンザなどの感染症にかかったりしていませんか？感染症の予防には、うがい、手洗、身の回りの消毒、の他にも、「ストレスを溜めない」「十分な睡眠をとる」「バランスの良い食事」「定期的な運動」など、身体自体を健康に保ち、免疫力を高めておくことが必要ですね。元気に冬を乗り切りましょう！



特集

冬こそ本気で感染症予防!

冬に高まる感染症のリスク。
ウィルスや菌による感染症の原因や予防について特集します。

感染症とは？

感染症とは、病原体が人の体に侵入、増殖し、腹痛・発熱・嘔吐などの症状をもたらすことです。病原体には「ウィルス」や「菌」などがあります。ウィルスが原因で発症する病気には、「インフルエンザ」や「ノロウィルス(感染性胃腸炎)」などがあり、一般的に言われる「風邪」もいくつかのウィルスが鼻やのどに感染して起こります。細菌の感染で起こる病気には「O-157」などがあります。

アルコールはウィルスには効かない？

アルコール(70%以上)はインフルエンザやO-157には有効ですが、ノロウィルスにはあまり効果がありません。次亜塩素酸ナトリウム(濃度0.02%)は広範囲のウィルス・菌に対して有効ですが、金属に対する腐食性があるため使用する部位が限られ、人体にも使うことができません。食品添加物アルコール製剤のEAIFX(イーフィックス)なら、ウィルス・菌に対して広範囲に対応しており、調理用具などにも安心して使用することができます。

ウィルスと菌の違いは？

菌は単細胞の微生物で、ウィルスは細胞を持たない微生物です。菌は自分の力で増殖することができますが、ウィルスは人や動物の体の中に入らなければ増えることができません。

大きさ比較

ウィルス	ノロウィルス	約 25nm (=0.000025mm)	ウィルスと菌はサッカーボールとサッカーコートくらいの大きさに差があります!
	インフルエンザ	約 100nm (=0.0001mm)	
菌	大腸菌	約 400 ~ 700nm (=0.0004 ~ 0.0007mm)	

冬にウィルス性の感染症が流行る3つの理由

①ウィルスは低温・低湿を好む

ウィルスは一般的に低温度・低湿度で動きが活発になり、感染力が高まります。特にインフルエンザウィルスは気温20℃以下、湿度20%以下が最も生存しやすい環境です。

②空気の乾燥が感染範囲を拡大させる

空気が乾燥していると咳やくしゃみの飛沫が小さくなり、飛沫に含まれたウィルスがより遠くに飛ぶようになり、感染範囲が拡大します。また、吐しゃ物や便に含まれた菌やウィルスも、適切に処理されなければ乾燥して飛散しやすくなります。

③免疫力の低下

人は体温の低下に伴い免疫力が下がります。気管などの血管が収縮し、ウィルスや細菌を対外に排出する機能が低下。寒い時期は水分補給も少なくなり、喉や気管支も乾燥し、粘膜が傷つきやすくウィルスが侵入しやすくなります。

感染症3大予防対策

①手洗い

何と言っても予防の基本は手洗いです。外から帰ってきた時や、トイレを利用した後、食事や調理の前には必ず手を洗いましょう。その際には石鹸を十分に泡立てて30秒程度手を洗い、流水でよくすすぐと効果的です。

②うがい

喉に付着したウィルスや菌を体の外に排出し、喉に潤いを与え、感染しにくくなります。

③消毒

人が触れる場所の消毒を行い、菌やウィルスを不活性化させます。

まとめ

うがい、手洗は普段から行うことが基本ですが、寒い時期には特に徹底して、自分の身や周囲の人を感染症から守りましょう。次ページの正しい手洗の方法を実行してみてください。
2ページに続く→

1

特集 **冬こそ本気で感染症予防!**

正しい手洗いの方法



- 1 手を水で濡らし石鹸をつけて泡立てる
- 2 手の平をこする
- 3 両手の指の間をこする
- 4 手の甲を、もう片方の手の平でこする
- 5 指先を、もう片方の手の平でこする
- 6 親指もゴシゴシこする
- 7 手首もグルグルこする
- 8 泡が無くなるまで水でよく洗い流す
- 9 洗い終わったらきれいなタオル等で拭く

食品添加物アルコール製剤 EAFIX NV



安全
エタノール 50%で
消防法の危険物に
非該当

効力
汚れがあっても
すばやい
効果を発揮

安心
食品添加物での
構成なので
調理場で使える

進化
ノンエンベロープ
ウイルスにも
対応

ハイブリッド
ウイルスに対する
効果の高さと
低刺激性を両立

優しい
pH4.2(弱酸性)に
設定されているので
健康肌への刺激や
食品変色も低減

主な成分
エタノール
水 乳酸
乳酸ナトリウム
グリセリン脂肪酸エステル
クエン酸
ソルビタン脂肪酸エステル
グリシン
ミョウバン



21世紀の介護のカタチを提案する施設

デイサービスにじいろ 様

● 設立：平成25年9月
● 住所：神奈川県横浜市神奈川区三ツ沢中町1-20
● URL：http://www.niji-ro-ds.com/

お客様訪問

No.48



▲居室の様子。皆さんおやつを召し上がっています。

■アメニティを導入したきっかけを教えてくださいませんか？

介護施設と言えばトイレを中心に臭い問題が付きものなのですが、そういったイメージを払拭したい、何かしなくては、と以前から思っていました。そんな時に取引のある銀行さんからアメニティのトイレ診断士を紹介していただきました。

常に施設の中にいる人間にとっては、臭いに慣れてしまっていて、くさいのか、くさくないのかすらわからなくなってしまっています。それを、トイレ診断士という資格を持った方に第三者の目や鼻、時には計測機器で判断していただけるのはいと思いました。

■アメニティのトイレメンテナンスを導入していかがでしょうか？

私達の日常清掃で抜けてしまった部分のフォロー清掃や、臭いがなくなったことはもちろんなのですが、専門家の目線でタイムリーな指摘やアドバイスをしていただけるのが良かったと思っています。施設のスタッフが日に数回は清掃していますが、人によって清掃のレベルがまちまちだったりするので、清掃レベルの統一の指針ができました。

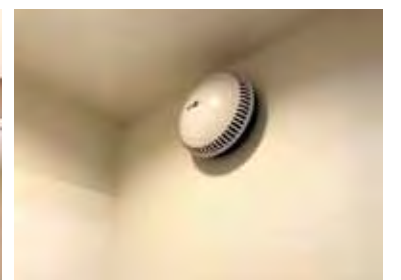
また、ほとんどの施設が築20年以上の建物を使用していますので、水周りの機器の故障なども出てきます。早め早めに

不具合を見つけていただけるので大きなトラブルにはならずに済んでいます。

それから、施設のパンフレットにもトイレ診断士のことを載せさせてもらっています。「自分たちできれいにしています」はどここの施設でもやっていることですが、「公認の診断士から合格をもらっています」ということは宣伝効果もあります。そういった効果も考えると毎月のメンテナンス費用は正直安いと思いますよ。

■それでは最後に担当者に一言お願いします。

いつもありがとうございます。もうこれ以上言うことはないくらい良くしてもらっています。人がやりたがらない仕事を率先してやっていただいているおかげで、スタッフも安心して働ける環境づくりができています。さらに厳しい目でトイレを診てもらって、第三者の立場で現場のスタッフに直接ご指導いただけるとありがたいです。



▲トイレには便座除菌クリーナーや森林浴消臭剤が設置されています。



▲デイサービスにじいろ様のパンフレットにもトイレ診断士のサービスが掲載されています。

☆ 私が担当しています! ☆



SHOP

アメニティ本部

川澄隆雄 (かわすみ たかお) さん

トイレ診断士 ID : 11-0113-0318

平素は、弊社のサービスをご愛顧賜り誠にありがとうございます。デイサービスにじいろ様には毎月、大便器サニタリーメンテナンスと消臭リポートメンテナンス、小便器リポートメンテナンスをご利用頂いております。アメニティのサービスを採用される際、『デイサービスにとってトイレは大変重要な場所。トイレが汚れていたり、臭かったりしたら絶対ダメ!』という言葉を長尾社長からお伺いしたことが強く印象に残っております。また、トイレ清掃に来るのではなく、トイレルームの定期維持管理をするというトイレ診断士の業務内容に共感して頂いたことに感謝しております。これからもより快適なトイレ空間を維持していくために、維持管理を実施する同じチームとして、日常清掃を実施されるスタッフの皆様には清掃のポイントなどをお伝えしながら、利用者の立場に立ったリポートメンテナンスを提供して参ります。